

2026年6月23日

各 位

会 社 名 株式会社ジャパンディスプレイ
 代表者名 代表執行役社長 CEO 明間 純
 (コード番号6740 東証プライム)
 問合せ先 執行役員 CFO 平林 健
 (TEL. 03-6732-8100)

(訂正・数値データ訂正)
「2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、2026年5月14日に公表いたしました「2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」につきまして一部誤りがありましたので、以下のとおりお知らせいたします。

また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも送信いたします。

1. 訂正の理由

「2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」につきまして、記載内容の一部に誤りがあることが判明したため、訂正いたします。

2. 訂正の内容

訂正箇所に下線を付して表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書に関する訂正につきましては、事業構造改善費用の支払額の一部について、キャッシュ・フローの区分表示に誤りがあり、訂正前は営業活動によるキャッシュ・フローに含めておりましたが、当該支出の性質に照らし投資活動によるキャッシュ・フローに区分することが適切であるため、訂正いたしました。

また、上記のほか、有価証券報告書の作成過程において記載誤りが判明したため訂正いたしました。

■サマリー情報 1 ページ

1. 2026年3月期の連結業績(2025年4月1日～2026年3月31日)

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

(訂正前)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	<u>△23,197</u>	22,762	5,050	27,186
2025年3月期	△25,450	△8,161	25,693	20,432

(訂正後)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	<u>△23,286</u>	22,851	5,050	27,186
2025年3月期	△25,450	△8,161	25,693	20,432

■添付資料 2 ページ

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

(訂正前)

また、希望退職者の募集等による国内外の人員削減も進行中であり、国内では2025年8月25日の募集期間終了までに1,483名の応募があり、当期において1,320名が退職し、事業規模に合わせた組織体制への移行が進んでおります。

(訂正後)

また、希望退職者の募集等による国内外の人員削減も進行中であり、国内では2025年8月25日の募集期間終了までに1,483名の応募があり、当期において1,319名が退職し、事業規模に合わせた組織体制への移行が進んでおります。

■添付資料 3 ページ

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(訂正前)

営業活動によるキャッシュ・フローは、運転資金が改善したものの、税金等調整前当期純損失の計上等により、23,197百万円の支出（前期は25,450百万円の支出）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、関係会社株式の売却による収入等により、22,762百万円の収入（前期は8,161百万円の支出）となりました。

この結果、フリー・キャッシュ・フロー（営業活動によるキャッシュ・フローと固定資産の取得による支出の合計）は、24,391百万円の支出（前期は35,965百万円の支出）となりました。

(訂正後)

営業活動によるキャッシュ・フローは、運転資金が改善したものの、税金等調整前当期純損失の計上等により、23,286百万円の支出（前期は25,450百万円の支出）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、関係会社株式の売却による収入等により、22,851百万円の収入（前期は8,161百万円の支出）となりました。

この結果、フリー・キャッシュ・フロー（営業活動によるキャッシュ・フローと固定資産の取得による支出の合計）は、24,480百万円の支出（前期は35,965百万円の支出）となりました。

■添付資料 11ページ

3. 連結財務諸表及び主な注記

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(訂正前)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純損失 (△)	△77,062	△18,528
減価償却費	4,069	3,914
減損損失	21,563	1,972
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△30	87
支払利息	4,409	8,733
為替差損益 (△は益)	55	△773
固定資産売却損益 (△は益)	△1,830	△85
売上債権の増減額 (△は増加)	6,291	6,118
棚卸資産の増減額 (△は増加)	16,292	17,335
仕入債務の増減額 (△は減少)	△17,883	△8,706
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	-	△4,003
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△1,873	3,626
投資有価証券評価損益 (△は益)	219	3,284
関係会社株式売却損益 (△は益)	-	△18,533
新株予約権戻入益	-	△234
事業構造改善費用	16,693	9,423
退職給付制度終了益	-	△2,752
前受金の増減額 (△は減少)	4,091	5,119
未収入金の増減額 (△は増加)	10,564	3,037
未払金の増減額 (△は減少)	△1,522	△2,625
未払費用の増減額 (△は減少)	△789	△1,576
未収消費税等の増減額 (△は増加)	1,224	1,438
その他	△4,722	△9,065
小計	△20,238	△2,793
利息及び配当金の受取額	223	174
利息の支払額	△4,162	△8,354
特別退職金の支払額	-	△6,442
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△1,273	△209
事業構造改善費用の支払額	-	△5,570
営業活動によるキャッシュ・フロー	△25,450	△23,197
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△3,018	△40
固定資産の取得による支出	△10,514	△1,194
固定資産の売却による収入	5,946	90
固定資産売却に係る前受金の受領額	-	3,816
定期預金の増減額 (△は増加)	△27	71
関係会社株式の売却による収入	-	20,000
敷金及び保証金の差入による支出	△22	△89
その他	△525	107
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,161	22,762
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	26,000	5,500
リース債務の返済による支出	△306	△549
新株予約権の発行による収入	-	100
財務活動によるキャッシュ・フロー	25,693	5,050
現金及び現金同等物に係る換算差額	△374	2,137
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△8,292	6,753
現金及び現金同等物の期首残高	28,725	20,432
現金及び現金同等物の期末残高	20,432	27,186

(訂正後)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 2025年 4月 1日 至 2026年 3月 31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純損失 (△)	△77,062	△18,528
減価償却費	4,069	3,914
減損損失	21,563	1,972
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△30	87
支払利息	4,409	8,733
為替差損益 (△は益)	55	△773
固定資産売却損益 (△は益)	△1,830	△85
売上債権の増減額 (△は増加)	6,291	6,118
棚卸資産の増減額 (△は増加)	16,292	17,335
仕入債務の増減額 (△は減少)	△17,883	△8,706
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	-	△4,003
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△1,873	3,626
投資有価証券評価損益 (△は益)	219	3,284
関係会社株式売却損益 (△は益)	-	△18,533
新株予約権戻入益	-	△234
事業構造改善費用	16,693	9,423
退職給付制度終了益	-	△2,752
前受金の増減額 (△は減少)	4,091	4,919
未収入金の増減額 (△は増加)	10,564	3,037
未払金の増減額 (△は減少)	△1,522	△3,273
未払費用の増減額 (△は減少)	△789	△1,576
未収消費税等の増減額 (△は増加)	1,224	1,438
その他	△4,722	△9,012
小計	△20,238	△3,588
利息及び配当金の受取額	223	174
利息の支払額	△4,162	△8,354
特別退職金の支払額	-	△6,442
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△1,273	△209
事業構造改善費用の支払額	-	△4,864
営業活動によるキャッシュ・フロー	△25,450	△23,286
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△3,018	△40
固定資産の取得による支出	△10,514	△1,194
固定資産の売却による収入	5,946	90
固定資産売却に係る前受金の受領額	-	4,016
定期預金の増減額 (△は増加)	△27	71
関係会社株式の売却による収入	-	20,000
敷金及び保証金の差入による支出	△22	△89
その他	△525	△3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,161	22,851
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	26,000	5,500
リース債務の返済による支出	△306	△549
新株予約権の発行による収入	-	100
財務活動によるキャッシュ・フロー	25,693	5,050
現金及び現金同等物に係る換算差額	△374	2,137
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△8,292	6,753
現金及び現金同等物の期首残高	28,725	20,432
現金及び現金同等物の期末残高	20,432	27,186

■添付資料 12、13ページ

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(訂正前)

(継続企業の前提に関する注記)

加えて、生産拠点再編後の事業規模に応じた体制構築を目的として、希望退職者の募集等による国内外の人員削減も進行中であり、国内では2025年8月25日の募集期間終了までに1,483名の応募があり、当連結会計年度において1,320名が退職しました。これら施策を通して、早期の黒字体質への転換と事業成長を目指してまいります。

(連結損益計算書に関する注記)

(固定資産売却益)

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

主に製造委託先に設置していた自社所有設備の譲渡に伴うものであります。

(訂正後)

(継続企業の前提に関する注記)

加えて、生産拠点再編後の事業規模に応じた体制構築を目的として、希望退職者の募集等による国内外の人員削減も進行中であり、国内では2025年8月25日の募集期間終了までに1,483名の応募があり、当連結会計年度において1,319名が退職しました。これら施策を通して、早期の黒字体質への転換と事業成長を目指してまいります。

(連結損益計算書に関する注記)

(固定資産売却益)

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

主に当社の子会社が保有する知的財産権の売却によるものであります。

■添付資料 18ページ

(訂正前)

4. 補足情報

(2) 連結財政状態

(中略)

(百万円)	2025年3月期				2026年3月期			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
営業キャッシュ・フロー	△116	△16,428	△2,753	△6,151	△9,982	△2,818	△6,339	<u>△4,057</u>
投資キャッシュ・フロー	3,396	△1,235	△6,567	△3,754	11,792	10,385	474	<u>109</u>
財務キャッシュ・フロー	△148	10,445	7,960	7,437	5,448	△73	△300	△23
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	33,258	23,682	23,753	20,432	27,654	35,720	30,888	27,186
フリーキャッシュ・フロー	△1,987	△17,775	△6,229	△9,973	△10,097	△2,908	△6,617	<u>△4,767</u>

(訂正後)

4. 補足情報

(2) 連結財政状態

(中略)

(百万円)	2025年3月期				2026年3月期			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
営業キャッシュ・フロー	△116	△16,428	△2,753	△6,151	△9,982	△2,818	△6,339	<u>△4,146</u>
投資キャッシュ・フロー	3,396	△1,235	△6,567	△3,754	11,792	10,385	474	<u>198</u>
財務キャッシュ・フロー	△148	10,445	7,960	7,437	5,448	△73	△300	△23
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	33,258	23,682	23,753	20,432	27,654	35,720	30,888	27,186
フリーキャッシュ・フロー	△1,987	△17,775	△6,229	△9,973	△10,097	△2,908	△6,617	<u>△4,856</u>

以 上